

本研修会は、「全日病・日法協認定医療安全管理者」の継続認定（更新）のための研修に該当（2単位）いたします。

※「全日病・医法協認定 医療安全管理者」については  
右記 QR コードよりをご参照ください。



全日病発 第 210 号  
2024 年 11 月 8 日

各 位

公益社団法人 全日本病院協会  
会 長 猪口 雄二  
医療の質向上委員会  
委員長 今村 康宏

## 2024 年度 TQM実現のための医療QMS 基礎講座 開催のご案内

平素は、本会事業活動につきまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

医療が高度化、複雑化、国民意識の変化がする中で、病院は外部顧客（患者、地域等）だけでなく、内部顧客（職員等）の要求にも応えなければならず、更に顧客の要求は多様で上がり続けます。当協会ではこの要求に答えるためには、病院経営の質向上に貢献する経営科学・管理技術である TQM (Total Quality Management) が必要であると考え、これまで様々な取り組みを行ってまいりました。

TQM を実現するため組織的に質を管理し、改善していくための仕組みである **質マネジメントシステム(Quality Management System=QMS)** を導入する病院が増えています。

病院における QMS 導入・推進について、東京大学・早稲田大学の工学部を中心に 20 年間研究してきたグループ (QMS-H 研究会) に出会いました。病院では組織的に、いろいろな問題が発生します。同研究会では工学的な考え方である QMS を参考にして、医療における問題解決に取り組んでいます。

本研修では講義とグループワークの 2 部構成となっており、午前中の講義では QMS の考え方を早稲田大学 棟近雅彦先生に講義いただいた後、実際に QMS を導入している 2 病院（調布東山病院（東京都、一般 83 床）、②大久野病院（東京都、回りハ・療養 100 床））から実際の QMS 取り組みについて発表していただきます。

業務改善を進めるには、現状の業務方法を可視化して検討を可能にすることが大切です。午後の演習では業務の可視化の一方法である PFC (Process Flow Chart) の作成方法について、演習（当日は「外来受診」の PFC を作成予定）を通じて学びます。

なお、**演習は 1 人でも参加可能**ですので、お気軽にご参加ください。



### ● PFC

- ①PFC は複数職種で行われている業務の可視化や現状を把握するのに優れたツール
- ②複数職種で一緒に業務について議論するため、問題点を共有でき、職種間のコミュニケーション

QMSにより継続的にPDCAサイクルを回すことは、自分たちの日常業務を客観的に評価し見直すこととなります。さらに他部署が行っている業務への理解が深まります。小さな改善の積み重ねが、患者さんやご家族の要求を満たす「期待通りの状態変化」をもたらし、質を向上させます。

また、ISO9001は品質管理の国際基準であり、QMSはその基準を実現するための仕組みです。

ISO9001の運営で効果がないと感じている病院の皆様、または認証取得を考えている病院の皆様、ぜひご参加ください。ISO9001の効果的な運用・導入をするための基礎を知ることができます。

なお、本研修では理事長、院長、看護部長、医療の質・安全担当者向けの内容となっておりますが、QMSに興味がある方はどなたでも参加可能です。

会員の皆様方におかれましては、関係職員のご参加につきまして、ご高配のほど宜しくお願い申し上げます。

#### 記

1. 主催：(公社)全日本病院協会
2. 日時：2025年2月15日(土)10:00~16:00
3. 参加料：会員および会員病院職員 12,000円(税込13,200円)  
非会員(上記以外) 18,000円(税込19,800円)  
※昼食代を含みます。
4. 会場：(公社)全日本病院協会 大会議室  
東京都千代田区神田三崎町1-4-17 東洋ビル11階  
JR総武線「水道橋」駅下車 徒歩2分
5. 定員：60名
6. 申込方法：
  - ①全日本病院協会ホームページ(<https://www.ajha.or.jp/>)より「教育研修」を選択し、研修の申込画面よりお申込みください。
  - ②申込受理後、ご登録のメールアドレスへ振込先等を記載した申込確認メールをお送りしますので、参加費を指定期日までに振込ください。  
※申込後、1週間経ってもメールの返信がない場合は、大変お手数ではございますが、下記問合せ先までご連絡ください。  
※ご入金後の参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。資料の発送をもってかえさせていただきます。
7. 締切日：2025年1月31日(金)(定員に達し次第、締切となります)
8. 取り消し等：登録情報や参加者の変更、キャンセルにつきましては、下記お問合せのメールアドレスまでご連絡ください。  
※ご入金後の参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。資料の発送をもってかえさせていただきます。

お申込み用 QR コード



※お手持ちのスマートフォン等で読み取ると直接申込フォームへアクセスできます。

9. プログラム（予定・一部変更の可能性あり）：

開始	終了	内容
10:00		開会・座長挨拶 全日本病院協会 常任理事、医療の質向上委員会 委員長 今村 康宏
10:00	10:30	【講義】TQM 実現のための医療 QMS 基礎講座 早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 教授 棟近 雅彦
10:30	11:10	【講義】医療 QMS 事例紹介 1 医療法人社団東山会 調布東山病院 理事長 小川 聡子
11:10	11:20	休憩
11:20	11:50	【講義】医療 QMS 事例紹介 2 医療法人財団利定会 大久野病院 理事長 進藤 晃
11:50	12:10	【質疑応答】
12:10	13:00	昼食休憩
13:00	15:55	【演習】PFC(Process Flow Chart)を用いた医療プロセスの標準化 －PFC の作成方法の演習と活用の実際－ ※当日は「外来受診」の PFC を作成予定。 早稲田大学理工学術院 准教授 下野 僚子 清水建設株式会社関西支店開発営業部 医療福祉チーム 田中 宏明 拓殖大学商学部 教授 佐野 雅隆
15:55	16:00	閉会挨拶 全日本病院協会 医療の質向上委員会 副委員長 進藤 晃
16:00		相談コーナー（医療 QMS 導入に興味がある方は講師への相談が可能です）

10. 問合せ先：(公社)全日本病院協会事務局（吉田・中込・向井）

東京都千代田区神田三崎町 1-4-17 東洋ビル 11 階

E-mail : dpc@ajha.or.jp

11. その他：参加者の個人情報は、適切に処理し、本講習会の目的以外には使用しません。

## 会場案内図



研修会名：TQM 実現のための医療 QMS 基礎講座

主催：(公社) 全日本病院協会

日時：2025年2月15日(土) 10:00~16:00

会場：(公社) 全日本病院協会 大会議室

東京都千代田区神田三崎町 1-4-17 東洋ビル 11階

JR 総武線「水道橋」駅下車 徒歩 2分

TEL：03-5283-7441



アクセス